

2021年5月23日 NO.56-21

《開会 午前10時30分》 -ペンテコステ記念礼拝式順序-

※は一同ご起立下さい。

司式 吉田謙牧師
奏楽 G姉妹

前 奏

礼拝への招き 使徒言行録 1章 8節

挨拶

※賛 美 詩編歌 24 (1)

祈 禱

罪の告白

静 思

赦しの宣言

平和のしるし

-神の招き-

照明の祈り

聖書朗読 ローマの信徒への手紙 8章 12節～17節 (新約284頁)

説 教 「アッバ、父よ」

祈 禱

吉田謙牧師

静 思

-神の言葉-

※賛 美 500 (1)

※信仰告白 ウェストミンスター小教理問答 問30 (週報裏面)

※使徒信条

献 金 H姉妹・K姉妹・A姉妹

執り成し

吉田謙牧師

主の祈り (週報裏面)

-感謝の応答-

※頌 栄 542

※祝福と派遣 吉田謙牧師

※後 奏

報 告 礼拝当番 M執事・K姉妹

-派 遣-

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 とこしえにいます父なる神よ。
私たちは御言葉を悟らず、不信仰に傾き、
自分の力によっては御心にかなうことのできない
罪人であることを告白します。
今、あなたの御心を痛めたことを悔い、
あなたの憐れみを呼び求めます。
どうか、御子イエス・キリストのゆえに、
私たちをお赦してください。
そして、聖霊の導きによって
正しい道を歩むことができる者とならせてください。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの宣言

司式 良き知らせを聞きなさい。
だれが罪を裁き、罰を与えることができるでしょうか。
律法をつくられたお方、律法を完全に守られたお方、
イエス・キリストお一人だけです。しかしこのお方は、私たちの罪のために
十字架にかかり、罪に勝利して復活されました。いまま世界を支配し、
いまま私たちのために執り成しの祈りをささげておられます。
キリストにある者はだれでも、新しく造られた者です。
古い命は過ぎ去り、新しい命による歩みが始まりました。
あなたがたの罪が赦されたことを信じ、平安でありなさい。

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 Y先生
 〈お話〉 A神学生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~

《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2021/5/16		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼拝	7	11	2	2	22	
	祈祷会	1	2	0	0	3	
	求道者会	1(5)	1(6)	0	0	2(11)	
	オリキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	教	成人科	7	5	—	—	12
		幼稚科	1(2)	3(1)	1(0)	2(0)	3(0)
		小学生	—	—	1(0)	0(0)	1(0)
		中高生	—	—	1(0)	0(0)	1(0)
統	献金	礼拝		20,410			
	教会学校			1,300			

今週の集会

- ◇祈祷会 5月26日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 5月26日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 5月27日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)

次週の集会 (5/30)

- ◇教会学校 〈司会〉 S先生
 (ネット) 〈お話〉 K先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「わたしだ、恐れることはない」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書6章16節~21節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌24・273A・543
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 S執事
 〈献金〉 K姉妹・A姉妹・H姉妹
 〈礼拝当番〉 M執事・K姉妹

お知らせ

- ◇K兄弟のお父様(但馬みくに伝道所会員)が、去る5月10日に入院先の病院で天に召されました。葬儀は吉田実先生の司式で神戸長田教会において執り行われました。悲しみの中にあるご遺族のためにお祈りください。
- ◇緊急事態宣言が延長されたため基礎疾患のある方や公共交通機関を利用して来られる方は、命を守るために極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇祈祷会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇婦人会委員会より連絡です。「阪神地区東部連合婦人会委員会開催予定。7月2日(金)千里摂理教会にて。秋の修養会は調整中。」
- ◇西部中会諸教会の年報を学習室に置いています。どうぞご覧下さい。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。5月30日放送予定:保田広樹兄弟(板宿教会)「聖書の言葉は命の水」
- ◇掲示板
 *西部中会中高生会zoomミーティング「FOR TOU」の案内が届いています。
 日時:5月28日(金)午後8時~9時 ZOOM ID:366 621 8858

5月の祈禱課題

- ①ペンテコステ（聖霊降臨）を覚えて（記念礼拝 5/23）。 ②神学校のために。
③新型コロナウイルス感染症予防のために。 ④加入されたMご夫妻のために。
⑤昨年加入された方々、受洗された方々を覚えて。 ⑥闘病中の方々を覚えて。
⑦求道者の方々を覚えて。 ⑧大会の歩みのために（6/15-16 定期大会開催予定）。。
⑨川島利子姉妹のために。 ⑩年間教会標語「教会に生きる喜び」
⑪豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
⑫滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
⑬5月生まれの方のために。

今月の掃除当番 I 姉妹・G 姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「聖霊の賜物」

旧約聖書 ヨエル書2章23節～3章2節：神の霊が注がれる日

新約聖書 使徒言行録2章1節～11節：聖霊が降る

ペンテコステの出来事はさまざまな象徴によって描き出されており、そこから豊かなイメージを得ることができます。風は教会に生命を吹き込む神の息であり、教会という帆船を宣教の旅へと押し出す力であり、教会を刷新するために吹き込まれる新風として語られます。また炎は沈み込んだ人々に力を与え、冷えた心に信仰を燃え立たせる火として語られます。そのように聖霊降臨の物語は、教会に希望を与え、元気づける多くの要素をもっているのです。しかし一人一人の上にとどまったのが「炎」ではなく、炎のような「舌」であったこと、そしてその後続く多言語の奇跡を考えるならば、やはり聖霊によって教会に「言葉」が与えられたことがこの物語の中心的なメッセージでしょう。聖霊なる神は「言葉」として語られることにおいて教会に臨在します。そして語るべき言葉を与えられた人々が、その言葉を携えて宣教のために歩み出すその時に、教会は真に教会となるのです。したがって、言葉において語ることをやめたなら、教会はその本質的な部分を失うことになるのです。

神の言葉は、違った人々によって、それぞれに違った仕方で語られます。しかし教会はこれまで、あまりにも画一的で紋切り型にしか語ろうとしてこなかったのではないのでしょうか。また最初のペンテコステで語られた言葉は居合わせた人々にとって「故郷の言葉」、身近な言葉でした。しかし私たちが語る言葉は、あまりにもよそよそしいものになっていないのでしょうか。いったいどうしたらもっとこの世界の現実の中で、人々の現実寄り添った言葉で語ることができるのでしょうか。

ペンテコステの出来事においては、多様であること、違いということが神の祝福の下で語られています。しかしながらその後の教会はしばしば、自分と違う考え方ややり方を認めようとせず、むしろそれを排除しようとしてきました。自分と違うということは、自分にはないものをもっているということであり、自分にはできないことができるということです。私たちは自分とは異質な存在をこそ必要としているはずですが、分かれて現れた「炎のような舌」は多様な言語をもたらしましたが、源は一つです。私たちは主にある一致を確信しつつ、互いの違いを喜び、祝福しあって、新たな歩みへと向かっていくものでありたいと思います。

ウエストミンスター小教理問答

問30 御霊はキリストの買い取られたあがないをどのようにして私たちに適用されるか。

答 御霊がキリストの買い取られたあがないを私たちに適用されるのは、有効召命において、私たちのうちに信仰をおこし、それによって私たちをキリストに結合されることによるのである。

使徒信条

われ天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
つみゆるからだ、とこしえいのちを信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
くに力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。